

TOKYO働き方改革宣言

従業員のライフ・ワーク・バランスの推進を目指して、長時間労働者0%を維持し、働き方・休み方を改善して、長く働ける職場を目指します。

平成31年3月6日
スマートアイエンジー株式会社

目標

働き方の改善

時間外労働一人あたり月平均20時間以下を目指し、長時間労働者の割合0%を維持する。

休み方の改善

休暇取得の管理体制を作り、年次有給休暇取得率85%以上を目指す。

取組内容

働き方の改善

- ・作業時間の契約時間幅を月140時間～180時間という条件で取引先との契約を見直す。
- ・長時間労働の抑制を目的とした、取引先との関係の見直しを引き続き行う。

休み方の改善

- ・休暇取得の管理体制を作り、休暇取得を促す社内掲示板やポスターにより社員認知を高める。
- ・ゴールデンウィーク、お盆休みおよび年末年始の各連休の前後1日から2日を有休取得推薦日として設ける。